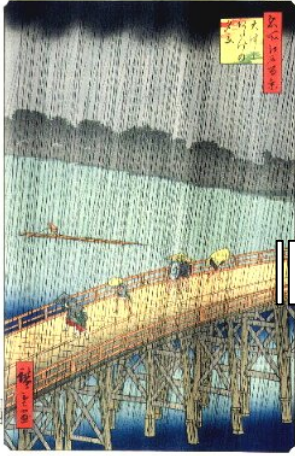


ジャポニズムを見つけよう 🔍

ジャポニズム (japonism)

19世紀の後半から20世紀の初頭にかけて、日本美術が西洋美術に与えた影響全般のこと。絵画作品や工芸作品に、日本美術作品そのものや特徴を取り入れたものが出てきている。特に浮世絵が印象派に与えた影響は大きい。



→ 安藤 広重



← ゴッホ

左は歌川広重の浮世絵作品、
右はそれを見ながら描いたゴッホの作品。
こんな風に、日本の美術作品が西洋の芸術家に影響を与えたことを**ジャポニズム**といえます。



浮世絵

江戸時代、大流行した絵画のこと。版画だったので値段も安く、庶民の間でも大変親しまれた。



喜多川 歌麿

(きたがわ うたまろ)
上半身の美人画や大首絵
(顔の部分を大きく描いた絵)に傑作を残した。

葛飾北斎

(かつしか ほくさい)
浮世絵で初めて風景をとりあげた。
【代表作：富嶽三十六景】



東州斎 写楽

(とうしゅうさい しゃらく)
活躍したのはたったの10ヶ月だが、数多くの傑作を残している。歌麿の作品よりも、より個性的な表現が特徴である。

安藤 広重

(あんどう ひろしげ)
日本の四季の風景を敏感にとらえ、民衆生活をおりこんで親しみやすく描いた。
【代表作：東海道五拾三次】

